

2022年7月号



ひまわり

発行所 出雲市神西沖町2479-6

社会福祉法人

ひまわり福祉会

TEL: 0853-43-7500

<http://w-himawari.jp>

機関紙編集委員会

面会実施中です

—特別養護老人ホームひまわり園—



「元気だった?」「会いたかったよ。」

写真は面会時の一コマです。

パーテーション越しの対面で触れ合うことはできませんが、顔を合わせると笑顔がこぼれます。今回もご家族から大好物の焼き芋や雑誌の差し入れがあり、更に嬉しい面会となりました。



パーテーション越しの会話となるため、耳元で大きな声で、というわけにはい

ません。そこで右上の写真の機械の登場です。マイクから入った声が、スピーカーを通して「聞こえやすい音」となり、パーテーション越しでも、耳が遠くても、お話を楽しむことができます。

ひまわり園では、新館玄関を面会会場として使用してきましたが、本館新築工事により、当面の間使用できないという状況となりました。しかし、面会は入居者様の生活の質に影響するもの、別に面会会場を確保し、写真のような面会スタイルとなっています。

コロナ禍以前のように、自由に面会することはできなくなりました。大切なご家族と一緒に過ごす時間を少しでも作っていただきたく、ひまわり園では、マスク・換気・消毒といった基本的な感染対策の上、面会を予約制にて行っております。



春のお花見

—ナーシングセンターひまわり—

3月4月は春のお花見シーズン。

3月のある日、久しぶりに桜を見に車で外出をしました。感染対策として車内の換気、マスク、消毒をし、出発です。その日は心地いい風が吹く良い天気で花見日和です。行先は馬木不動尊。参加した利用者様は、車で移動中車内から見える外の風景を楽しまれていました。



到着後、大きな桜の木を見て「見事だね」「きれいな桜だわ」とみなさん感激されていました。また、「久しぶりに外に出られて嬉しいわ」と外出して気分転換できた事をとても喜ばれており、企画した職員も嬉しい気持ちになりました。

桜と言えば、ナーシングセンターひまわりにも家族会より寄贈して頂いた桜の木があります。まだまだ小さい木ですが、近年たくさんの花が咲くようになり花見が出来る位までに成長しました。これから年数を重ね立派な桜の木になる事を願います。



4月は、施設内敷地に植樹されているツツジが毎年見事な花を咲かせます。赤、ピンク、白と3種類の色がグラデーションとなって見応えがあります。

この時期は、お部屋や食堂の窓からいつでも花見を楽しむ事ができ、日が当たる窓側に仲の良い利用



者様が集まり、ツツジを見ながら楽しそうに笑い合

う声が聞こえてきます。その声につけられ職員も仲間

に入れてもらい穏やかな時間を一緒に過ごしています。

今後も、利用者様に楽しく有意義な生活を過ごして頂けるよう努めてまいります。

お願い

ひまわり福祉会では、『新型コロナウイルス予防対策』として、面会の一部制限、マスク着用を含む感染予防対策を実施しております。ご不便をおかけしますが、引き続き、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いします。

楽しかったね!春のお散歩

—ひまわり第1保育園—

桜の花びらが舞う中を元気いっぱいの4歳児が散歩に出掛けました。

桜並木を通り旧大社線をゆっくり歩いて探索です。春は自然がいっぱい！テントウムシやカエルを探したり、花を摘みながら歩きました。誇らしげに捕まえた虫を見せ合ったり、大きなカナヘビ(トカゲの一種)を見つけたりして、大興奮でした。

「え！？今、石がジャンプして田んぼの中に入ったよね！」

「そんごくう？」

そんな楽しい会話も聞こえ、散歩には発見がいっぱい！！

帰り道、「よーいどん！」と誰からともなくかけ声が聞こえ、一斉に田んぼ道を走りだす子どもたち。まだ、こんな体力が残っていたのかと驚きました。力いっぱい走ってとても気持ちよさそうでした。

園に戻ってからも「あー楽しかったね」「またいこうね」と友だちとことばを交わしていました。



カタクリの花、咲いてたよ!

—ひまわり第2保育園—

4月末、年長児は奥出雲にある船通山へ登山に出かけました。当日は、それまで降り続いている雨が嘘のようによく晴れ、歩いていると汗ばむほどでした。登山道横を流れる川のせせらぎを聞きながら山頂を目指します。途中、道を遮るように流れる川を、足場を選びながら石から石へ渡っていく子どもたち。前を行く子が後ろに続く子へ「いしわたりだー！」と知らせるその姿は、さながら伝言ゲームのようでした。また、街中ではなかなか見ることができない大木や大きな岩や滝も間近で見ることができ大興奮でした。山頂近くになり、視界が開け明るくなってきた山の景色の中に、ポツポツと紫色の花が咲いているのに気付き、「あ～かわいい」「これなあに？」と変わった形をした花びらに興味津々。進むにつれてどんどん増えるその花が、“カタクリ”だということを知ると、再び伝言ゲームが始まるのでした。およそ2時間かけて山頂に到着すると、そこには紫色の絨毯が！満開のカタクリが迎えてくれました。一面の花越しに見える町や遠くに見える三瓶山等、眺めがとても綺麗でそれまでの疲れはどこへやら？「わあ～」とかけ出した子どもたちでした。

普段なかなか味わうことのできない山の中の自然をめいっぱい感じ、たくさんの刺激をもらって帰りました。



田植えをしたよ!

—古志ひまわり保育園—



古志ひまわり保育園の周りは田んぼに囲まれています。毎年、園舎近くの農家の方のご厚意で田植えを経験させてもらっています。今年も年長児がさせてもらいました。

近年、田植えをしている家庭も少なく、苗束をみたことのない子も多いのですが、「おじいちゃんちでしてよ」という子もいました。農家の方から話を聞いていただき、植え方を教わりました。さっそく田んぼに入って植えていきますが、田んぼに入る経験もない子どもたち。「足がはまって動きにくい」「ぬるぬるする」と言いつつも慣れてくると「気持ちいいね」とはまる感触にも心地よさを感じていました。

片手で持った苗束から4本ずつ取って植えていきます。次植えるときに前進するのは足元を取られるので、転ばないよう慎重にしていましたが、尻もちをついてしまう子も。泥まみれになりながらも貴重な体験をさせてもらうことができました。今後の稻の成長も見守りながら、秋の収穫も楽しみにしている子どもたちです。

憲法学習会を行いました

—法人本部—

6月4日、ひまわり福祉会後援会との共催により、法人で学習会を行いました。ロシア・ウクライナの紛争を通して、改めて憲法9条の在り方にについて考えさせられる内容でした。

憲法が施行（1947年5月）されてから75年という節目にあたる今日、戦争の残した爪痕を語ることのできる人も減り、身近な人からそれを見聞きすることがほとんどなく育った人が増えています。というよりそういう世代が大半の世の中でしょう。

講演の中に「憲法（の解釈）が少し変わっていくと、次からはこれを前提とした別の法・制度ができていくかもしれない」とのお話がありました。憲法9条の少しの変化が、どれだけの影響を与えることになるのか、「戦争を体験し、その悲惨さをその身で感じた人たちの願い」に思いを馳せつつ考えていきたいと思いました。



おいしいレシピ♪



乾物シリーズ

大豆に続く 第2弾!!



レシピ♪



干し大根レシピ☆

干し大根の酢の物

酢の物でも美味しい干し大根。さっと茹でることがポイント。

シャキシャキ食感がクセになります。

(材料大人2人分)

干し大根…20g	(合わせ酢)
もやし…1/3袋	酢…大さじ2
きゅうり…1/2本	砂糖…大さじ1
人参…1/4本	しょうゆ…小さじ1
いりごま…小さじ1	
しらす…小さじ2	



(作り方)

①干し大根を水で戻し、3cm幅に切り、茹でる。

*さっと茹でることがポイント。シャキシャキ食感を楽しみましょう。

②きゅうりは千切りにして、塩もみをする。

人参は千切り、もやはざく切りにする。レンジで加熱するか茹でて柔らかくしておく。

③合わせ酢を作り、①、②、ごま、しらすで和える。

干し大根の煮物

王道の調理法。保育園の子どもたちも大好きなおかずの一つです。

(材料大人2人分)

干し大根…20g	しょうゆ…小さじ2
昆布(乾)…2g	砂糖…小さじ1
油揚げ…1/2枚	みりん…小さじ1
人参…1/4本	酒…小さじ1
だし汁…適量	



(作り方)

①干し大根、昆布は水で戻して3cm幅に切っておく。

②人参は短冊切り、油揚げは食べやすい大きさに切っておく。

③鍋に①とだし汁(干し大根がひたひたに隠れる程度)を入れて火にかける。

④干し大根が柔らかくなったら②を入れる。人参に火が通つたら調味料を入れて煮る。

*味が染みたら出来上がり。

親子で楽しむ季節あそび

～クズのつるで作るムカデ～

クズのつる

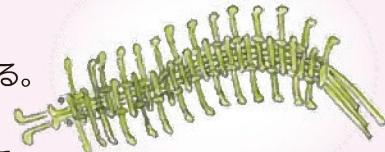
(できるだけ長い物を使う)



①茎と葉を取る。



②クローバーの冠を作る要領で、二本の触角に対して茎を脚と直角の方向に絡め、親指で押さえる。これを左右交互に繰り返して編んでいく。(触角二本、大あご二本は曲げない)



③木の実を枝ごと差し込み、ムカデの目にする。長い胴体を左右にうねらせる。最後の脚は腹側に回して差し込んで留める。

お知らせ

就職関係個別相談会を以下の日程で開催します。

ご希望の方は申し込みフォーム(右QRコード)、または電話0853-43-7500にてご連絡ください。

7/8(金)14:00-17:00「オンライン」、「来園相談」のいずれか選択可

7/23(土)9:00-13:00「オンラインのみ」



詳しくはこちらまで

担当 吾郷

ひまわり福祉会
法人理念

- 子ども、高齢者、障がい者の権利を守り、一人ひとりを大切にした福祉実践を行います。
- 福祉の専門家として、知識・技術の向上に努め、ゆたかな感性をみがくよう、努力します。
- 福祉のまちづくりを進めるために、地域のささえあいを広げ、その発展に努めます。
- 利用者、職員の声を反映させ、開かれた運営を行います。
- 憲法を生かした平和でゆたかなくらしと社会福祉の充実をめざします。

ひまわり福祉会グループ

ひまわり第1保育園

ひまわり第2保育園

古志ひまわり保育園

ひまわり園

高齢者福祉施設

ナーシングセンター ひまわり

出雲市天神町870-2
TEL (0853) 22-5172出雲市塩冶町869-1
TEL (0853) 23-5978出雲市古志町2450-1
TEL (0853) 23-1504出雲市神西沖町2479-6
TEL (0853) 43-2633出雲市古志町2236-1
TEL (0853) 21-7954